

第17回いろはふれあい祭りに出演する

第17回いろはふれあい祭りが、2019年10月18日、19日、20日の3日間いろは遊学館で開催された。

志木グリークラブは、10月20日(日)出演し、「おじいさんの古時計」「川の流れるように」「宇宙戦艦ヤマト」を演奏した。

指揮は関本さんが行い、当日参加できる団員が少ないことを考慮し、持ち歌の中から、選曲した。

以下の曲の解説は、Wikipediaによる。

「おじいさんの古時計」は、作詞・作曲ヘンリー・クレイ・ワークで、1876年に発表され、当時アメリカで楽譜が100万部以上売れた。ワークがイギリスを訪問している際に、宿泊先のホテルの主人から聞いたエピソードにヒントを得て歌にしたものと言われている。日本語の訳詞は、保富康午である。

「川の流れるように」は、作詞秋元康、作曲見岳章である。美空ひばりが歌って大ヒットした。この曲の『川』とは、ニューヨークのイースト川のことである。当時秋元はニューヨークに在住しており、現地のカフェ「カフェ・ランターナ」で作詞した。秋元は、いつも作詞を終えてからタイトルを付けているが、その時は不思議と何も考えずに「川の流れるように」というタイトルから書き始めた唯一の作品だという。美空ひばりが歌ったレコードは、1989年(平成元年)1月11日に日本コロムビアより発売されたが、同年6月24日、美空ひばりは52歳で死去し、結果的に本楽曲が遺作となった。没後にシングル盤は売上を伸ばし、150万枚を売り上げるミリオンセラー(オリコンによる集計では41.8万枚)となり、1964年の「柔」に次ぐヒット曲となった。その後も売り上げを伸ばし、2019年時点で205万枚を売り上げ、「柔」を上回り最大売上のシングルとなっている。

「宇宙戦艦ヤマト」は、1974年に讀賣テレビ放送・日本テレビ放送網で放送されたテレビアニメおよび、1977年に劇場公開された総集編のアニメーション映画作品の主題歌である。作詞阿久悠、作曲宮川泰である。

歌い慣れている3曲だったので、リラックスして歌うことができ、日頃の練習の成果を出せたと自画自賛している。

(2 Tenor 和氣 敏夫記)